

報道関係者各位

2026 年 7 月 21 日

アニカ・インビテーション・アジア大会事務局

**『アニカ・インビテーション・アジア
PRESENTED BY サーティワン アイスクリーム』
開催のお知らせ**

日時 : 2026 年 10 月 26 日 (月) ~29 日 (木)

場所 : ファイブハンドレッドクラブ (静岡県裾野市千福 953-2)

女子ゴルフ界のパイオニア、アニカ・ソレンスタム (以下、アニカ) が設立した ANNIKA Foundation 主催による女子ジュニアゴルフトーナメント「アニカ・インビテーション・アジア PRESENTED BY サーティワン アイスクリーム」は、今年も B-R サーティワン アイスクリーム株式会社の特別協賛により、2026 年 10 月 26 日 (月) から 29 日 (木) までの 4 日間、静岡県裾野市・ファイブハンドレッドクラブを舞台に開催いたします。

本大会には、アジア各国から選抜された女子ゴルフ界の未来を担う将来性豊かなジュニアゴルファー最大 78 名が集結し、54 ホールのストロークプレーで競い合います。

本年度からは、日本ジュニアゴルフ選手権、THE ROYAL JUNIOR、YONEX Junior Golf Championship の優勝者ならびに世界ジュニアに出場した日本人選手の上位に主催者推薦枠を付与する事が決定し、より一層、トップクラスの選手らが集結する競技レベルの高いフィールドとなりました。国内外から将来有望な選手が集い、高い競技レベルの中で技術向上と国際経験を得る機会を提供します。

また、大会期間中は、競技だけでなく、選手たちがアスリートとして、また一人の人間として成長できるよう支援するアニカによるゴルフクリニックなど各種プログラムも併せて実施する予定です。

本大会の優勝者から 3 位タイまでの入賞者には、2027 年、米国フロリダ州で開催される世界最高峰のジュニアトーナメントのひとつ「Hilton Grand Vacations ANNIKA Invitational presented by Rolex (ヒルトングランドバケーションズ・アニカ・インビテーション・プレゼンテッド・バイ・ロレックス)」への出場権が与えられます。同トーナメントの優勝者には、セリーヌ・ブティエ、アリソン・リー、エンジェル・インといった現役 LPGA プロフェッショナルの他、2025 年には、当時 15 歳のアスタリスク・タリーのような新星も優勝者に名を連ねており、優勝者には、LPGA ツアーの大会への出場権が付与される為、選手の飛躍の場にもなっています。

これまでアニカ・インビテーションには、5 大メジャーを制した古江彩佳プロ、笹生優花プロをはじめ、JLPGA ツアーで優勝歴があり、現在も国内ツアーで活躍する渡邊彩香プロ、蛭田みな美プロ、稲垣那奈子プロ等、多数の日本人選手も出場してきました。その中でも稲垣プロは、2018 年のアニカ・インビテーション・アジアで優勝、翌 2019 年大会では 2 位の成績を飾っています。他では北村響プロ、小倉ひまわりプロ、工藤優海プロなどが卒業生として名を連ねています。

報道関係の皆様におかれましては、本イベントにご期待いただきますとともに、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

大会実施要項

- 大会名称： アニカ・インビテーション・アジア PRESENTED BY サーティワン アイスクリーム
- 主 催： ANNIKA Foundation
- 公 認： R&A
- 協 力： ファイブハンドレッドクラブ
- 特別協賛： B-R サーティワン アイスクリーム株式会社
- 開催コース： ファイブハンドレッドクラブ OUT 3,228 ヤード、IN 3,264 ヤード TOTAL 6,492 ヤード
〒410-1116 静岡県裾野市千福 953-2
<https://www.500club.jp/>
- 開催日時： 2026 年 10 月 26 日（月） 指定練習日／アニカによるゴルフクリニック／ウェルカムディナー
10 月 27 日（火） 第 1 ラウンド／More Than Golf with サーティワン
10 月 28 日（水） 第 2 ラウンド
10 月 29 日（木） 決勝ラウンド／表彰式
- 出場枠： 1) 主催者推薦枠 14 名程度（以下の選手に推薦枠を付与する事が決定しています）
・日本ジュニアゴルフ選手権（15～17 歳） 優勝者
・日本ジュニアゴルフ選手権（12～14 歳） 優勝者
・THE ROYAL JUNIOR 優勝者
・YONEX Junior Golf Championship 優勝者
・（一社）国際ジュニアゴルフ育成協会が世界ジュニアゴルフ選手権に派遣した選手の
内、以下条件を満たす選手
① 15～18 歳カテゴリ 上位 2 名
② 13～14 歳カテゴリ 上位 1 名
2) 世界アマチュアゴルフランキング上位 32 名程度
3) 日本アマチュアゴルフランキング上位 32 名程度
最大 78 名 ※自薦者も応募は可能
- 競技方法： 3 日間 54 ホールストロークプレー
54 ホールを終了し、第 1 位がタイの場合は、即日指定ホールにおいて、ホールバイホールによる
プレーオフを行い、優勝者を決定する。（No.18 の繰り返し）
- 出場資格： 大会開催時点で 13 歳から 18 歳（もしくは 2008 年 1 月 1 日～2013 年 12 月 31 日
生まれ）のアジア国籍を持つ女子アマチュア選手で大学に通っていない選手。参加者は招待さ
れるか、または応募することができる。後者の場合、ランキング、ハンディキャップ、出場枠をもとに
審査の上出場可否が決定されます。
- 選考基準： 世界アマチュアランキングや国内ランキング、ハンディキャップ、出場枠等を元に審査の上決定
- 副 賞： 上位 3 位タイまでの選手には、2027 年に米国で開催される世界大会、「Hilton Grand
Vacations Annika Invitational Presented By Rolex（ヒルトングランドバケーションズ・
アニカ・インビテーション・プレゼンテッド・バイ・ロレックス）」出場権と、その際の旅費 1,500 ド
ルが贈られます。
- エントリー： 大会オフィシャル HP（<https://www.annika-br31.jp/>）で受付。詳細は HP を御確認く
ださい。

ここから、世界へ。

ANNIKA
ASIA
PRESENTED BY B-R 31 ICE CREAM CO.

BASKIN **BR ROBBINS™**
サーティワン

第2回 |
アニカ・インビテーション・アジア
PRESENTED BY サーティワンアイスクリーム
— 女子ジュニアゴルフ国際大会2026 —

10.27 tue **10.29** thu

主催: ANNIKA Foundation 協賛: B-R サーティワンアイスクリーム株式会社
会場: ファイブハンドレッドクラブ (〒410-1116 静岡県裾野市千福953-2)
大会HP | <https://www.annika-br31.jp/>

BASKIN **BR ROBBINS™**
サーティワン


ROLEX

R&A



 **東急クラブ**

■ アニカ・インビテーショナル出場後に飛躍した選手たち

これまでアニカ・インビテーショナルには、5 大メジャーを制した古江彩佳プロ、笹生優花プロをはじめ、JLPGA ツアーで優勝歴があり、現在も国内ツアーで活躍する渡邊彩香プロ、蛭田みな美プロ、稲垣那奈子プロ等、多数の日本人選手も出場してきました。今大会の出場をきっかけに世界で活躍する選手を数多く輩出しています。

～2025 年大会出場者の中でも将来有望な選手たちが世界への第一歩を踏み出しています～



表彰式に参加したジュニアの面々（左から伊藤せあら、長澤愛羅、中山凜花、戸高玲奈）

優勝・長澤愛羅（ながさわ・あいら）選手

長澤選手は、アニカ・インビテーショナル・アジア優勝後も JGA ナショナルチームのメンバーとして海外遠征に積極的に参加。また、プロツアーにも主催者推薦で出場するなど、アマチュアとして実績を積んできました。今年 4 月のオーガスタ女子アマでは 19 位と健闘。6 月の JLPGA ツアー「宮里藍サントリーレディスオープン」では 10 位に入り、最終日には 10 番パー4 の 2 打目と 11 番パー3 のティーショットを直接カップインし、アマチュアとしてツアー史上初の 2 ホール連続イーグル（イーグルとホールインワン）という快挙も達成。更には先日の資生堂・JAL レディスオープンにてプレーオフの末 2 位と大健闘する等、今後の飛躍が期待されています。

また、今年 6 月の日本女子アマチュアゴルフ選手権では、最終日に逆転優勝でアマチュアゴルフ日本一に輝きました。22 年の日本ジュニア選手権（女子 12 歳～14 歳の部）、24 年の同大会の女子 15 歳～17 歳の部に続き、3 つ目のアマチュア日本タイトルを獲得しています。

2 位・中山凜花（なかやま・りんか）選手、3 位・伊藤せあら（いとう・せあら）選手

昨年 2 位の中山選手は、プロツアーの主催者推薦選考会に果敢にチャレンジし、今年 6 月の JLPGA ツアー「宮里藍サントリーレディスオープン」主催推薦選考会を 4 位タイで通過、JLPGA ツアー初出場を果たしました。

昨年 3 位の伊藤選手は、今年 4 月の「第 21 回 中京テレビ杯争奪 中部女子学生ゴルフ選手権」で連覇を飾ると、5 月の中部女子アマチュア選手権でも優勝を果たすなど、着実に力をつけています。

戸高玲奈（とだか・れいな）選手、田村萌来美（たむら・もなみ）選手

昨年 31 賞（ハーフで 31 以下のスコアを出した選手）を受賞した戸高選手は、今年 JLPGA ツアーの「ブリヂストンレディス」と「ヨネックスレディス」の 2 試合に出場し、ともにアマチュアとして最上位のベストアマチュアを獲得しました。昨年 13 位タイの田村選手は、11 月の JLPGA 最終プロテストで見事一発合格を果たし、現在はプロとして活躍をしています。

■ 2026 年第 2 回大会開催にあたりアニカ・ソレンスタムからのメッセージ

「第 1 回大会は私たちの期待を大きく上回る素晴らしいものとなり、アジア、とりわけ日本の次世代を担う若き女子ゴルファーたちに、どれほど豊かな情熱と才能があふれているかを改めて確信させてくれました。

サーティワン アイスクリームとの素晴らしいパートナーシップと多大なるご尽力がなければ、こうした成功は決して成し得なかったでしょう。彼らの手厚いサポートにより、私たちはゴルフコースという枠を大きく超えた様々な機会を創出することができました。

第 2 回大会の開催にあたり、再び日本を訪れ、素晴らしい選手たちを新たに迎え入れ、皆さんと共にこの特別な大会をさらに発展させていけることを非常に嬉しく思っています。日本には豊かなゴルフの伝統と輝かしい未来があります。この大会が、これからもより多くの少女たちに大きな夢を抱かせ、懸命に努力し、ゴルフという素晴らしいスポーツが彼女たちの人生をどこまで導いてくれるのかを見つけ出すきっかけとなることを心から願っています。」



"The inaugural tournament exceeded all of our expectations and reinforced just how much passion and talent exists among the next generation of young women golfers in Asia, more specifically Japan. None of that would have been possible without the incredible partnership and commitment of Baskin Robbins Japan, whose support has helped us create opportunities that extend far beyond the golf course. I'm excited to return for our second edition, welcome another outstanding field of players, and continue building something truly special together. Japan has a rich golfing tradition and a bright future, and I hope this championship continues to inspire more young girls to dream big, work hard and discover where this game can take them."

■ 2025 年度大会レビュー

2025.10.14 (第1日) [アニカ・ソレンスタムが来日]

「このイベントを通して日本のジュニアゴルファーには人間的にも大きく成長してほしい」



会見でジュニア育成への想いを語るアニカ・ソレンスタム

長年、今回のイベントを日本で開催したいと願っていたアニカ・ソレンスタムは、会見で「このイベントをようやく日本で開催できることを大変うれしく思います。日本やアジアにはプロの舞台でも活躍する才能ある選手が数多くいます。今大会では若い選手たちがコースの内外を通じて高め合い、ゴルファーとしてだけでなく、人としても大きく成長していく姿を見ることを楽しみにしています。できれば毎年開催できたらと思いますし、ジュニアにとって出場したい大会の1つとして名前を挙げてもらえるように頑張っていきたいと思います」と熱く語った。

「アニカ・ゴルフクリニック」では、アニカの金言に対して熱心に耳を傾ける

荒天のため、予定を変更してクラブハウス内で行われた『アニカ・ゴルフクリニック』。アニカがどのようにゴルフと向き合ってきたのか、女子ゴルファーとして史上初の50台をマークしたときの話など、その豊富な経験から選りすぐったエピソードを最初に紹介。話の内容にはさらなる上達へのヒントがしっかりと組み込まれていました。



大会史上初めて日本での開催となった
アニカ・インビテーショナル・アジアPRESENTED BY サーティワンアイスクリーム

その後、ジュニアゴルファーとのQ&Aコーナーとなり、「負けた試合から何を学んだのか?」、「プレッシャーを感じたときの対処法は?」、「大学のゴルフ部で得たものは何か?」など、向上心を感じさせる質問が飛び交いました。もちろん、アニカもすべての質問に対して真剣な眼差しで応えるなど、ジュニアとの熱い時間を有意義に過ごしていました。クリニック後は、アニカがジュニア1人1人という記念撮影で締めました。



アニカとのQ&Aでは、ジュニアから鋭い質問が飛び交いました



参加したジュニア全員がアニカとの2ショット撮影を行いました

話を聞いて胸が高鳴ったジュニアとともに、アニカも列に並んでのウェルカムディナー

大会初日を翌日に控え、ジュニアゴルファーとビュッフェ形式でのウェルカムディナーが開催されました。洋食や和食を交えた約20種類の料理を前に、ジュニアたちの目も輝きます。各テーブルにて笑顔で食事する姿があちこちで見られました。

アニカ自身もジュニアと一緒に料理の列に並び、積極的に話しかけるシーンも。レジェンドとジュニアの距離が一気に縮まりました。今回はアジア各国からも多くのジュニアが参加。国境を超えてコミュニケーションをとる日本選手の姿も多く見られました。



ウェルカムディナーでは、アニカとの距離が一気に縮まりました



「私もジュニア時代にゴルフを通して多くのことを学び、新たな友人にも巡り合いました。皆さん今回のイベントを通して多くのことを得ることを願っています」と語ったアニカ

2025.10.15（第2日）【More Than Golfを開催】

今回の“More Than Golf”は『笑顔のレッスン』と『アイスクリームサンデー ワークショップ』



笑顔のレッスンでは徐々に笑顔を手くつくれるようになりました

“More Than Golf”は、競技を超えてこれからの人生に活かせるヒントを学んで欲しいという願いが込められたプログラムです。今回は“More Than Golf with サーティワン”として、『笑顔のレッスン』とサーティワンのアイスクリームに自由なトッピングを楽しむ『アイスクリームサンデー ワークショップ』が行われました。

笑顔のレッスンでは、世界で活躍するアスリートとしての将来を見据え、「自然な笑顔が届きやすくなるコツ」を身につけることがテーマとなります。実際にサーティワンのスタッフ研修を行うトレーナーから、一緒に顔を動かしながら“自然な笑顔”を学びました。中には、ぎこちない笑顔を浮かべる友人に突っ込みを入れたりするなど、和気あいあいとした雰囲気会場が包まれました。

次に、「アイスクリームサンデー ワークショップ」がスタート。ジュニアたちが座る各テーブルの上には、サーティワンの人気フレーバーに実際に使用されている具材やソースが、今回のために特別に用意され、各自で選んだ好きなフレーバーとともに並びました。

早速、アイスクリームサンデーづくりに取り掛かりますが、シンプルなデコレーションの選手もいれば、そのまま販売できそうなデコレーションをする選手も。隣同士で力作を見せ合ったり、スマートフォンで撮影するなど、賑やかな時間があっという間に過ぎました。



アイスクリームサンデーをつくることによって、試合だけでは築けない新たな交流や絆が生まれました

2025.10.15 - 17 (第2日~第4日) 【本戦競技】

54ホールの熱戦は長澤愛羅が完全優勝を飾る



初日から首位の座を守り続けて初優勝を飾った長澤愛羅

13歳から18歳までのジュニアが出場した今大会、第1ラウンドを終えて5アンダーの首位に立ったのは、今年の全米女子オープンにも出場し、ナショナルチームの一員でもある長澤愛羅と、世界ジュニアゴルフ選手権で優勝の経歴を持つ道上稀唯でした。長澤は17歳、道上はなんと13歳の最年少出場選手です。

続く第2ラウンドでは、長澤がさらにスコアを4つ伸ばして通算9アンダーの単独首位に。2打差の通算7アンダー、2位には伊藤せあらが浮上しました。

快晴に恵まれた最終ラウンド、長澤が67をマークして通算13アンダーでフィニッシュ。見事今大会での初優勝を飾りました。通算10アンダー、2位に中山凛花、通算9アンダー、3位に伊藤せあらが入りました。



表彰式に参加したジュニアの面々（左から伊藤せあら、長澤愛羅、中山凛花、戸高玲奈）



最終日には大会の雰囲気にも慣れたのか、国境を超えた選手同士のつながりがいたるところで見ることができました

3位以内に入った3人には、26年に米国で開催される世界大会、『ヒルトン・グランドバケーションズ・アニカ・インビテーション・プレゼンテッド・バイ・ロレックス』の出場権が与えられます。

また、今回はハーフで31以下のスコアを出した選手に31賞を授与。戸高玲奈が後半のハーフで31をマークし、サーティワン アイスクリーム レギュラーシングル ギフト券31枚を獲得しました。

なお、今大会では期間中にサーティワンのアイスクリームが選手や保護者に無償提供され、「人生でこれだけ集中してアイスクリームを食べたのは初めてです」と、笑顔の花が咲いていました。

■ アニカ・ソレンスタム



ゴルフは生涯スポーツ。アニカは、さまざまな偉業を成し遂げるたびに、「私の旅—」と表現しています。近代の女子ゴルフ界にとどまらず、世界のスポーツ界に衝撃と革命をもたらした、唯一無二の存在でしょう。

1970 年、スウェーデン・ストックホルム近郊で生まれた。93 年プロへ転向し、ヨーロッパ女子ツアーの新人賞。94 年は LPGA ツアーへ本格参戦。ここでも、新人賞に輝いています。上昇気流に乗ったのは 95 年。全米女子オープンで優勝、初のメジャータイトルを獲得しました。さらに、シーズンでの勢いは止まりません。賞金ランキング 1 位、ベアトロフィー(年間平均ストローク最少選手に贈られる)も受賞しました。翌 96 年も、全米女子オープンで連覇を果たし、キャリア通算でメジャー 10 勝を含む、LPGA ツアーで通算 72 勝をあげています。また、計 8 度の賞金女王、年間最多勝、年間平均最少ストロークに輝きました。

LPGA ツアーでの通算最多勝利は 1962-85 年にかけてのキャシー・ウィットワースの 88 勝。歴代 2 位は 1956-73 年に活躍した、通算 82 勝のミッキー・ライト。アニカは歴代 3 位です。しかし、ウィットワースはメジャーで 6 勝のみ。ライトはメジャー 13 勝をあげたほか、芸術的なスイングでゴルフの教科書と呼ばれた伝説的な選手でしたが、当時の女子ゴルフはマイナー競技で試合数が少なく、スタイルなど、現代とは時代背景が異なります。

そうしたことを考慮すると、試合数が増加した近代ゴルフ界において、世界中で安定的に勝ち続けたアニカが史上最強と考える人も多いのではないのでしょうか。LPGA ツアー以外でも、ヨーロッパ女子ツアー、JLPGA ツアーなどの国際大会で 9 勝をあげた他、コロナ禍後の 21 年、50 歳で出場権を得た全米シニア女子オープンでは、2 位に 8 打差をつける圧勝で久々の優勝を飾る等、世界での通算優勝回数は 96 勝にも及んでいます。また、03 年には、世界ゴルフ殿堂入りの 100 人目となりました。



《ミス 59》

21 世紀を迎えた 2001 年から、LPGA ツアーは今日のように競争がより激しくなりました。その年の 3 月 16 日、スタンダード・レジスター・ピン第 2R で、59 という女子では史上初となるスコアをアニカがマークしました。6459 ヤードのムーン・バレー CC で、すべてのホールでパーオンに成功し、ノーボギーの 13 バーディーをマーク。ちなみにパット数は 25 でした。現在でも、女子選手が 50 台のスコアでプレーしたのは、この一度だけです。男子も含め、50 台のスコアを出すことは、ゴルファーの夢といわれています。

《ベストシーズン》

02 年は、アニカにとって生涯のベストシーズンとっていいでしょう。年間 11 勝の金字塔を打ち立て、年間平均ストロークが 68.7 という驚異的な記録を達成しています。LPGA ツアーでは獲得賞金以上に、年間平均ストロークが重要視されていますが、アニカは 98 年に女子選手として史上初めて、年間平均ストロークで 70 のカベを破りました。04 年もスコア 68 台をマークするなど、高い壁を何度も乗り越えています。

そして、黄金時代といえば 01 年からの 5 シーズン。この間に LPGA ツアーで計 43 勝をあげました。ただし、アニカだけがツアーで傑出していただけではありません。カーリー・ウェブなど世界中から、幾多のライバルが存在。にもかかわらず、5 年間でトップ 3 フィニッシュが 7 割と、信じられない安定感を示し、質と記録の両立を果たした絶対女王になったのです。

《同一大会 V5》

日本のゴルフファンが忘れられないのは 01 年から、アニカが日本で開催されたミズノクラシックを 5 連覇したことでしょう。LPGA ツアーで史上最長の同一大会連続優勝記録です。特に V5 がかった 05 年大会は最終日、1 打差を追う大接戦。64 の猛チャージでファンを熱狂させました。



©Getty images

《58 年ぶりの偉業》

アニカの偉大な足跡として称賛されることの一つに、男子 PGA ツアー出場があります。1932 年ロサンゼルスオリンピック陸上競技で、2 つの金メダル、ひとつの銀メダルを獲得し、後にゴルフに転身した異色のアスリート、ベーブ・デイドリクソン・ザハリウス以来の快挙です。世界が注目した、58 年ぶりの男子ツアー挑戦は 03 年のバンク・オブ・アメリカ・コロニアル。スポーツ界のビッグイベントになりました。結果は 71、74 で予選落ち。しかし、堂々と戦い、自身のスタイルを貫いたチャレンジ精神が世界から称賛され、歴史的な偉業のひとつとされています。ベストをつくした証は、計 2R のショットに裏打ちされました。メンバーでナンバーワンの精度を誇った、伝説の 1 ページとなったのです。



©Getty images

余談ですが、2021 年 1 月 7 日、アニカは、ゲーリー・プレーヤーとともに、ドナルド・トランプ大統領から大統領自由勲章をホワイトハウスで授与されました。国家や世界平和、文化・公共活動などにおいて、大いに貢献した者に送られる、最も権威ある民間人向けの栄誉です。過去には、アーノルド・パーマー、ジャック・ニクラウス、タイガー・ウッズなどの名選手に続き、ゴルフ界から選出された数少ない受賞者になりました。

この式典では、56 年に亡くなったザハリウスも、死後 65 年以上を経て、女性スポーツの歴史を切り開いた功績により、大統領自由勲章を授かっています。

《セカンドキャリア》

2008 年シーズン中盤。アニカは突然、08 年限りでの現役引退を発表しました。最終戦はヨーロッパ女子ツアーのドバイレディスマスターズ。第 2 日、首位に立ったものの、結果は 7 位タイ。引退時のワールドランキングは 3 位。13 年間連続での年間複数回優勝を更新している最中で、誰もがまだやれると信じている中、第一線から退いたのです。体力や成績が落ちてからではなく、自らの意思でツアーを去ったことが、伝説としての地位をより強固にしたといっているでしょう。アニカの活躍で女子ゴルフの人气が、世界的に飛躍したことは間違いありません。



もっともアニカは、新たな挑戦を描いていました。以前から、女子アスリートのセカンドキャリアが話題にあがっており、もっと人生を楽しむ、新しいステージで活躍するためには今しかないーと判断したのです。

家族とともに、アニカブランドのビジネスに専念しました。アパレル、コースデザイン、アニカアカデミーゴルフスクールの運営など、多岐にわたる事業を展開します。従来、これらの事業は男子ゴルフのスーパースターのセカンドキャリアです。女子選手の成功はあまり耳にしたことはありません。ところが、コースデザイン設計のオファーが多く、ゴルフスクールには全世界から才能あるアマチュアが、プロを目指す重要なステップとして入学しています。2025 年の全米女子オープンを制した、スウェーデンのマヤ・スターク選手はアニカアカデミーの出身。現役時代同様に、あらゆることに全力で取り組み、成功をおさめているのです。

一方、ビジネスだけではなく、07 年に ANNIKA Foundation を設立し、ジュニア、大学、プロの各レベルで女子ゴルフの普及拡大、次代の選手育成、リーダーシップ、社会貢献などのプログラムを整え、支援を行っています。さらには、ジャック・ニクラウスとともに国際ゴルフ連盟のグローバルアンバサダーに任命されました。16 年、リオデジャネイロオリンピックでゴルフ競技が復活する原動力になったことも忘れてはなりません。21 年からは国際ゴルフ連盟の会長に就任。3 期目に入りました。

アニカは、ただの勝者ではありません。女子ゴルフの在り方を大きく変え、これからも変え続ける存在です。女子アスリートのロールモデルにもなりました。それが史上最強と評される最大の理由でしょう。

■ ANNIKA Foundation とは

ANNIKA Foundation は、アニカがツアー引退の前年となる 2007 年に設立され、当初は一つの女子ジュニアトーナメントから始まりました。現在では、ジュニア、大学、プロの各レベルにおいて女性ゴルファーおよび女性リーダーの育成と支援を使命として活動しています。その活動内容は、①ジュニア及び大学生ゴルファーの為に大会開催、②More than golf（コース外で成功する女性及びリーダーになる上で重要な要素を学ぶプログラム）、③Share my passion（ゴルフの基礎を教え仲間との出会いを用意）、④Annika Development Program と Annika Women's All Pro Tour（プロレベルで戦う選手をサポート）の 4 つの柱に大別され、構成されています。

ANNIKA Foundation は、バンクオブアメリカ、ヒルトン、ロレックス、3M、キャロウェイ、マスターカードなど 10 数社のスポンサーのほか、個人からの寄付金で運営され、24 年には 22 イベント、25 年には、28 イベントを開催。アニカは主催者として、すべてのイベントに関わり精力的に活動しています。

ANNIKA Foundation はゴルフを通じて、また人生において、60 カ国の 8,000 人以上の女性に影響を与え、これまでに 1,000 万ドル以上を女子ゴルフの取り組みに投資してきました。今年だけでも、ジュニアゴルファーから若手プロまで、さらに 1,300 人以上の女性たちを支援する予定です。

※ANNIKA Foundation とその取り組みの詳細については、www.annikafoundation.org をご覧ください。

① ジュニア&大学生ゴルファーのための大会開催

未来を担う将来性豊かなジュニアゴルファーおよび大学生女子ゴルファーを対象とした 9 つの主要ゴルフトーナメントを世界各地で開催しています。また Haskins 財団の協力のもと、ANNIKA Foundation は「ANNIKA Award presented by Stifel」を創設し、毎年、最も優れた大学女子ゴルファーに贈呈しています。

2024 年は、1 月 Hilton Grand Vacations ANNIKA Invitational presented by Rolex（ヒルトン・グランド・バケーションズ・アニカ・インビテーショナル・プレゼンテッド・バイ・ロレックス／米フロリダ州）、6 月 ANNIKA Invitational Europe（アニカ・インビテーショナル・イン・ヨーロッパ／スウェーデン）、8 月 CDE Girls Junior All-Star Championship Tournament（CDW ジュニアオールスター選手権／米イリノイ州）、9 月 ANNIKA Intercollegiate presented by 3M（アニカ大学対抗戦 プレゼンテッド・バイ・3M／米ミネソタ州）および、SERI PAK & ANNIKA Invitational Asia（朴セリ&アニカ・インビテーショナル・アジア／韓国）、11 月のラテンアメリカ女子アマ（ペルー）を実施しました。

また、2025 年には 4 月にブルーキャニオンカントリークラブ・プーケットで開催された ANNIKA Invitational Asia at BlueCanyon Country Club Phuket（アニカ・インビテーショナル・アジア・ブルーキャニオン・カントリークラブ・プーケット／タイ）と 10 月の日本と、アジア圏内で 2 大会を開催する等、今後も規模を拡大していく予定です。



② **More than golf (コース外で成功する女性及びリーダーになる上で重要な要素を学ぶプログラム)**

バーチャルセッションや対面イベントを通じて、少女たちは個人の成長機会に関するツールや知識を得ています。メンタルヘルス、フィジカルフィットネス、金融リテラシー、パブリックスピーキング、キャリア開発などのトピックが中心テーマとなっています。

また、現在ではゴルフ引退後も地域社会に貢献し、コース外で影響を与えているアニカの卒業生を表彰するために、「アニカ・インスピレーション・アワード presented by クリーブランド・ブラザーズ」を創設しました。最初の受賞者は、2025 年 11 月にタンパで開催された LPGA の「The ANNIKA driven by Gainbridge at Pelican」イベントで表彰されるなど、これから活動を本格化していく予定です。

③ **Share my passion (ゴルフの基礎を教え仲間との出会いを用意)**

6-14 歳の少女が、ゴルフを好きな理由を手紙やビデオにまとめて応募。その一通、一通を基にアニカと、実行委員会が 40 名を選出してゴルフクリニックを行います。ドライバースhots、パッティング、アプローチショット、フィットネスの 4 つのカリキュラムで計 4 時間、4 グループに分かれてローテーションします。アニカはイベントのホストを務め、楽しむ事に重きを置きながらゲームの基礎を教える他、選手からの質問に直接答えます。彼女たちはゴルフの基礎を学び、新しい友達を作り、ゴルフの楽しさを直接体験します。



④ **Annika Development Program と Annika Women's All Pro Tour (プロレベルで戦う選手をサポート)**

Annika Development Program は 2023 年からスタート。米国内の大学を卒業し、プロ転向した 4 人の選手を選抜し、3 年間、年 1 万ドルの資金サポートを行います。さらに大会エントリーフィー、住居などの経費を負担しています。Annika Women's All Pro Tour は、プロゴルファーとしてのキャリアや LPGA ツアーでのプレーを継続したい選手に対して、プレーの機会を提供する事を目的とした育成ツアーです。

<本大会に関するお問い合わせ先>

■ アニカ・インビテーション・アジア PRESENTED BY サーティワン アイスクリーム

広報事務局 株式会社エムシーピーアル内

担当：成願 良則 / Yoshinori Jogan

TEL：03-6277-8760 (10:00~17:00)

携帯：090-2447-1069 E-mail：jogan@mcpr.co.jp